

令和4年度 第1回宇土市地域公共交通会議 第1回宇土市地域公共交通活性化協議会

令和4年6月
宇土市企画課



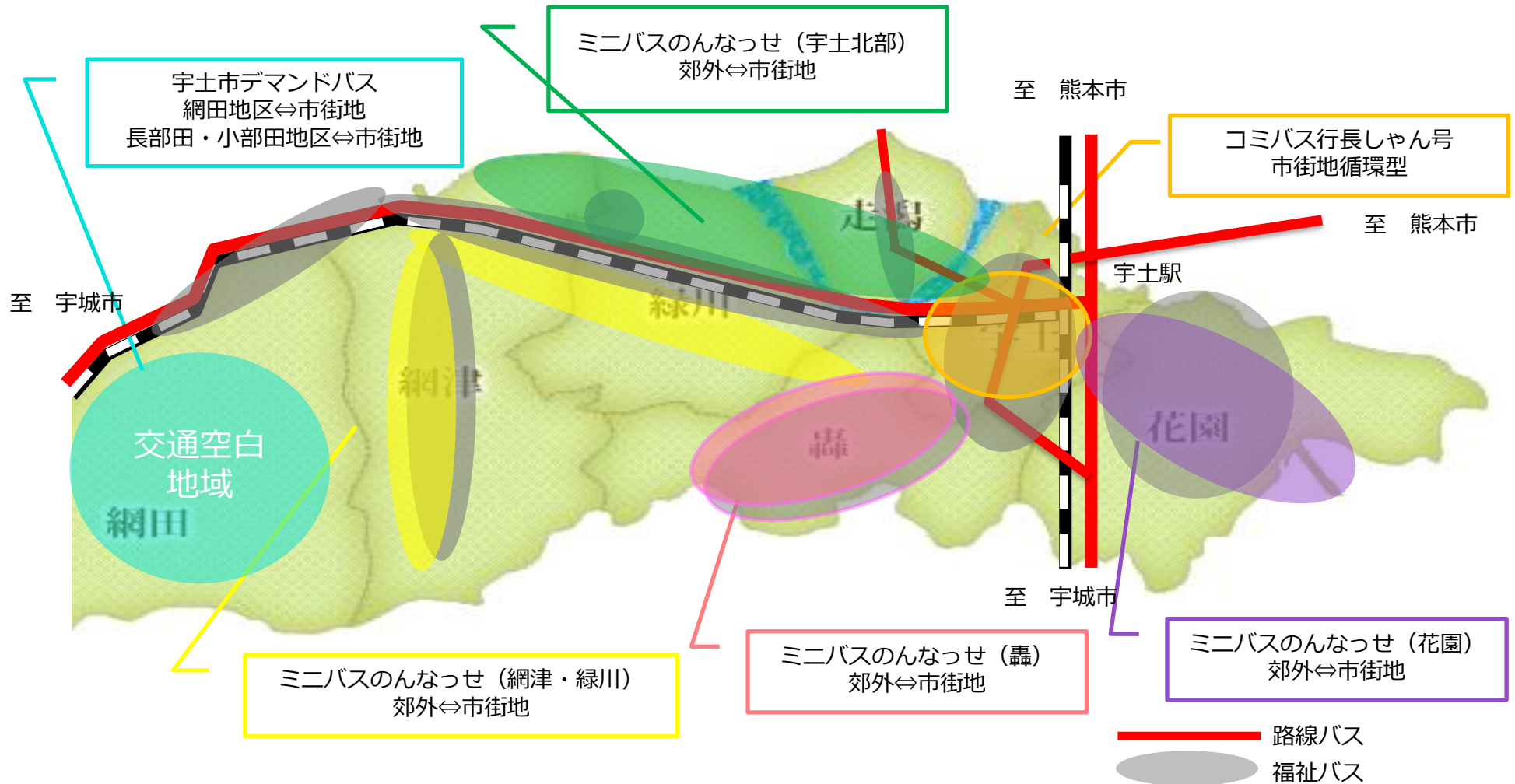
目次

1. 宇土市の公共交通路線網
2. 宇土市コミュニティ交通
3. （議題1）令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画等について
4. （議題2）宇土市地域公共交通計画の令和5年度目標値について
5. （議題3）宇土市地域公共交通活性化協議会事業について
6. （議題4）子供無料（大人100円）の日実施に向けた協議運賃の承認について
7. （議題5）夏休み子ども定期券「Kids（キッズ）パス」実施に向けた協議運賃の承認について
8. （議題6）令和5年度地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統補助）に係る計画認定申請について
9. （報告1）宇土市コミュニティ交通の運行実績について
10. （報告2）今後のスケジュールについて

宇土市の公共交通路線網

宇土市の公共交通機関は、民間事業者による路線バス（高速バス）、JR、タクシー、福祉タクシーと、市によるコミュニティバス、ミニバス、デマンドバス、福祉バスが運行している。

宇土市地域公共交通会議では、コミュニティバス、ミニバス、デマンドバスの運行について協議を行う。



宇土市コミュニティ交通

■宇土市コミュニティバス 愛称：行長しゃん号



市街地循環型

乗車定員：33人
運 行：路線定期
区 域：中心市街地
運 賃：150円均一
運行日：月曜から土曜
 (日曜日を除く)
 1日8便
ルート数：1 (右回り, 左回り)
運行主体：産交バス株式会社
利用者数：令和3年度 8,199人
 (1便あたり 3.3人)

■宇土市ミニバス 愛称：のんなっせ



郊外部↔市街地間の運行

乗車定員：9人
運 行：路線定期
区 域：郊外部↔市街地間
運 賃：200円均一
運行日：週1～3日
 (ルートによる)
 1日3～4便運行
ルート数：5
運行主体：市内タクシー3事業者
利用者数：令和3年度 4,696人
 (1便あたり 2.4人)

■宇土市デマンドバス 愛称：—



郊外部↔市街地間の運行

乗車定員：小型4人, 大型9人
運 行：区域
区 域：郊外部↔市街地間
運 賃：600円～900円
運行日：週5日
 1日5便運行
運行主体：市内タクシー1事業者
利用者数：令和3年度 162人
 (1便あたり 1.5人)
※上記は実証実験時の数値

①宇土市コミュニティ交通10周年関連事業について

10周年記念
イベントの開催

ノベルティグッズの
作成・配布

宇土市コミュニティ交通
10周年関連事業

ぬり絵の
作成・配布・車体掲示

無料運行



記念すべき宇土市コミュニティ交通10周年を迎えるのを機に、多方面で広く市民に対し地域コミュニティ交通を利用する意識啓発を図り、乗車機会の創出を実現する



①宇土市コミュニティ交通10周年関連事業について

・宇土市コミュニティ交通10周年イベントの開催

☑日時：10月9日（日）雨天決行

☑実施場所予定：宇土シティモール駐車場

時間	内容	詳細
10:00	開会	
	市長式辞	
	来賓紹介	
10:20	オープニングアトラクション	(案) ・行長しゃん×産太くんステージ 内容は、公共交通に関することを要望
10:40	閉会	
10:45～ 12:00	乗り方教室～回送運行 (1時間程度)	・事前に行長しゃん号の路線上の保育園に参加者を募集し、産交バス松橋営業所の講師による乗り方教室の実施。教室実施後は、短縮経路を回送運転。

※周知方法

- ・パンフレットの作成・幼稚園，保育園，全庁職員周知・広報うと9，10月号，各種SNSで参加を広く呼び掛ける。また協議会委員の皆様におかれましても，広くお声掛けをお願いします。

①宇土市コミュニティ交通10周年関連事業について

・ノベルティグッズ作成・配布

10周年のコミバス・ミニバスのデザインを施したノベルティグッズを作成し、10周年イベント時等に配布することで、公共交通を身近に感じてもらえるよう啓発活動を行う。

・コミバス・ミニバスのぬり絵作成・配布・車内掲示

10周年のコミバス・ミニバスのデザインを施したぬり絵を作成し、市内全幼保育園へ配布。掲示を希望する園児のぬり絵を回収し、ぬり絵を車内へ掲示することで、家族等での乗車を促し利用者増加を図る。



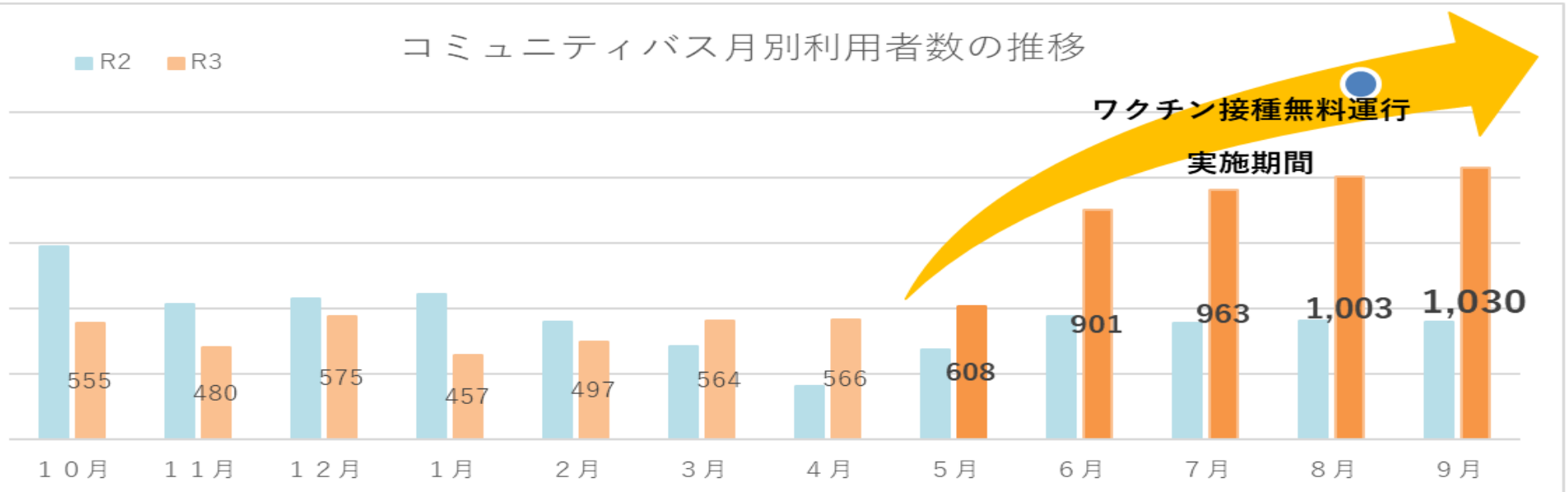
2018年実施状況

①宇土市コミュニティ交通10周年関連事業について

・ **コミバス・ミニバス無料運行（市予算で実施するため協議会予算は0円）**

昨年コロナウイルスワクチン接種無料運行の結果、利用者が大幅増加し、無料運行期間後もその前年度の利用実績を上回り続けている。更なる利用者増加のため、10周年記念に合わせコミバスだけでなくミニバスも無料運行を実施し、利用促進を図る。

無料運行期間 令和4年10月の1カ月間（案）



②公共交通マップ全戸配布

昨年度作成した公共交通マップについて、主要施設（公共施設、商業施設、観光施設等）や医療機関、各種公共交通機関等への配布、市ホームページ、各種SNS等での発信により周知を行ったが、対市民への情報発信として全戸配布するため追加印刷を行う。



※公共交通の利用促進に係る情報発信

- これらの事業と平行し、公共交通の利用促進に向け、広報や市ホームページ、SNS等で積極的に情報発信を行い、地域住民の方へ直接的に利用を呼びかける。

子供無料（大人100円）の日実施に向けた協議運賃の承認について

公共交通の利用促進及び地域活性化を目的として、九州産交バス・産交バス・熊本バス・熊本電鉄バス・熊本都市バスの5社で組織されている共同経営推進室より、以下の取組を実施する旨の提案がありました。

宇土市コミュニティバス「行長ちゃん号」についても、協力する必要があると考えており、実施運賃（現行150円均一）について、運賃変更の承認をいただく必要があります。

■取組名

バス・電車 子ども無料（大人100円）の日

■実施予定日

令和4年9月17日（土）

※コロナウイルス感染拡大による延期の場合、
同一年度内の土曜日に実施

■対象路線

①バス…路線バス
（県外高速バス及び空港リムジンを除く）

②鉄道…熊本電鉄

③軌道…熊本市電

※県内コミュニティバス等は各協議会の意向による

■実施運賃

- ①小児・身体障害者 : 無料
- ②大人（中学生以上） : 100円
- ③免許返納者割引対象者 : 50円（半額で利用可）
- ④1日乗車券
 - ・LINEアプリデジタルチケット : 180円
 - ・紙券による1日乗車券 : 200円

■その他

新型コロナ感染症拡大等を考慮し、実施の可否については共同経営推進室が別途基準を設ける

夏休み子ども定期券「Kids（キッズ）パス」実施に向けた協議運賃の承認について

バスの利用促進と、子どもたちのバスに対する親近感を育み、将来の安定した利用者確保につなげる取組として、産交バスから、夏休み期間の小学生を対象に、対象路線が乗り放題になるフリー定期券「Kids（キッズ）パス」を販売する旨の提案がありました。

宇土市コミュニティバス「行長ちゃん号」についても、協力する必要があると考えており、実施運賃（現行150円均一）について、運賃変更の承認をいただく必要があります。

■取組名

夏休み子ども定期券「Kids（キッズ）パス」

■対象 小学生以下（未就学児も含む）

■実施期間

令和4年7月22日（金）～令和4年8月31日（水）
（41日間）

■販売期間

令和4年7月8日（金）～令和4年8月31日（水）

■販売価格 税込1,000円

※障がい者その他割引等はなし

■対象路線

・九州産交バス（路線バス）、産交バス（路線バス）、熊本電気鉄道（路線バス・電車）、熊本市交通局（市電）、熊本バス（路線バス）、熊本都市バス（路線バス）、熊本城周遊バス、まちなかループバス（土日祝のみ）を対象

※高速バス、特急バス、快速バス、九州横断バス、空港リムジンバス、合志市レターバス及びその他上記各社が指定したバス・電車は利用不可

■対象区域

熊本県下全域を対象とする

令和5年度地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統補助）に係る計画認定申請について

※資料3「地域公共交通計画認定申請書別紙」を参照

■宇土市コミュニティ交通（コミュニティバス、ミニバス、デマンドバス）を確保・維持していくため、地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統補助）を活用するにあたり、令和5年度（令和4年10月から）の運行計画を国土交通省に提出する必要があります（6月末申請期限）。

■これまでは「生活交通確保維持改善計画」により、同事業の認定申請を行っていましたが、令和3年度に「宇土市地域公共交通計画」を策定したため、令和5年度以降の運行計画については、地域公共交通計画に掲げた数値目標達成に向け、令和5年度における数値目標を設定する必要があります。

⇒地域公共交通計画認定申請書の「別紙」に数値目標を記載

宇土市コミュニティ交通の運行実績について

① コミュニティバス

ア) 直近3年の利用状況

年度	運行便数	運行日数	利用者数	1便あたり利用者	1日あたり利用者
令和2年度 R1.10～R2.9	2,488便	311日	6,810人	2.7人/便	21.9人/日
令和3年度 R2.10～R3.9	2,486便	311日	8,199人	3.3人/便	26.4人/日
令和4年度 R3.10～R4.5	1,648便	206日	5,581人	3.4人/便	27.1人/日

イ) 直近の利用状況

年月	利用者数	前年同月比	1便あたり利用者	1日あたり利用者	備考
令和4年 1月	600人	+ 31.3%	3.0人/便	24.0人/日	どの月も前年同月を上回っているが、前年度は新型コロナの影響により、利用者が大幅に少なかったため
2月	604人	+ 21.5%	3.15人/便	25.17人/日	
3月	730人	+ 29.4%	3.38人/便	27.04人/日	
4月	710人	+ 25.4%	3.41人/便	27.31人/日	
5月	726人	+ 19.4%	3.49人/便	27.92人/日	

宇土市コミュニティ交通の運行実績について

ウ) 直近3年の運行事業費と収支率

年度	運行事業費	運行事業費の財源			収支率
		運賃収入（税抜）	国庫補助	市補助金	
令和2年度 R1.10～R2.9	9,132,423円	794,599円	3,396,000円	4,941,824円	8.7%
令和3年度 R2.10～R3.9	10,796,218円	1,029,493円	3,444,000円	6,322,725円	9.5%
令和4年度 R3.10～R4.5	6,693,556円	653,920円	— 千円	— 千円	9.8%

※国庫補助及び市補助金は事業終了後に交付するため、事業費が未確定である令和4年度については記載していない

エ) 利用促進活動等（R3.10～R4.5）

- ・ 普段公共交通を利用しない人たちに地域公共交通に関心を持ってもらうため、「地域公共交通だより」を作成し、SNS等で周知を行った。
- ・ 熊本県立大学の学生の協力を得て、行長ちゃん号のルート図をベースとしたすごろくゲームを作成し、地域公共交通マップへ掲載した。

オ) 今後の利用促進活動等

- ・ 行長ちゃん号の10周年記念イベントを開催し、行長ちゃん号の塗り絵や乗り方教室を通じた子育て世帯への利用促進と併せて、一定期間無料運行を実施する。
- ・ 地域公共交通だよりなどにより、継続的な情報発信を行っていく。

宇土市コミュニティ交通の運行実績について

② ミニバス

ア) 直近3年の利用状況

年度	運行便数	運行日数	利用者数	1便あたり利用者	1日あたり利用者
令和2年度 R1.10～R2.9	1,710便	520日	4,894人	2.9人/便	9.4人/日
令和3年度 R2.10～R3.9	1,927便	569日	4,696人	2.4人/便	8.3人/日
令和4年度 R3.10～R4.5	1,288便	376日	3,167人	2.5人/便	8.4人/日

イ) 直近の系統別の利用状況

年月	網津・緑川線 (月・木・金)	轟線 (木)	宇土北部線 (月・水・木)	花園北部線 (水・金)	花園南部線 (水・金)
令和4年 1月	123人 (+35.2%)	11人 (+10.0%)	101人 (+3.1%)	59人 (▲19.2%)	44人 (▲6.4%)
2月	116人 (+23.4%)	13人 (+160.0%)	72人 (▲37.4%)	54人 (▲22.9%)	46人 (+15.0%)
3月	183人 (+77.7%)	10人 (+11.1%)	122人 (▲22.3%)	60人 (▲28.6%)	65人 (+30.0%)
4月	180人 (+34.3%)	12人 (▲14.3%)	99人 (▲39.3%)	91人 (+37.9%)	51人 (▲5.6%)
5月	180人 (+40.6%)	12人 (+200.0%)	81人 (▲11.0%)	72人 (+44.0%)	66人 (+78.4%)
備考	網津・緑川線は利用者が増加しているが、宇土北部線は減少傾向が続いている。路線により増減にバラツキが見られるが、宇土北部線を除くと全体的に改善傾向が見られる。				

宇土市コミュニティ交通の運行実績について

ウ) 直近3年の運行事業費と収支率

年度	運行事業費	運行事業費の財源			収支率
		運賃収入 (税抜)	国庫補助	市補助金	
令和2年度 R1.10~R2.9	6,510,364円	867,362円	2,344,000円	3,299,002円	13.3%
令和3年度 R2.10~R3.9	7,352,134円	831,637円	2,450,000円	4,070,497円	11.3%
令和4年度 R3.10~R4.5	5,134,113円	553,455円	— 千円	— 千円	10.8%

※国庫補助及び市補助金は事業終了後に交付するため、事業費が未確定である令和4年度については記載していない

エ) 系統別の収支率等の状況(R3.10~R4.5)

系統	運行便数	運行日数	利用者数	利用者数 (便あたり)	利用者数 (日あたり)	R4収支率 (R3.10~R4.5)	R3収支率 (R2.10~R3.9)
網津・緑川 (月・木・金)	329便	103日	1,138人	3.5人	11.0人	12.1%	12.1%
轟 (木)	102便	34日	107人	1.0人	3.1人	6.2%	5.5%
宇土北部 (月・水・木)	313便	103日	910人	2.9人	8.8人	10.7%	12.5%
花園北部 (水・金)	272便	68日	562人	2.1人	8.3人	11.8%	12.5%
花園南部 (水・金)	272便	68日	450人	1.7人	6.6人	9.1%	8.8%
全体	1,288便	376日	3,144人	2.4人	8.4人	10.8%	11.2%
備考	前年度の実績と比較すると、直近の収支率は0.5%程度悪化している。 系統別では特に宇土北部線の利用者数が減少しており、収支率も1.8%悪化している。						

宇土市コミュニティ交通の運行実績について

③ デマンドバス

ア) 直近3年の利用状況 ※R3年10月から運行

年度	運行便数	運行日数	利用者数	1便あたり利用者	1日あたり利用者
令和4年度 R3.10～R4.5	321便	131日	416人	1.3人/便	3.2人/日

イ) 直近の利用状況

年月	利用者数	前年同月比	1便あたり利用者	1日あたり利用者	備考
令和4年 1月	41人	—	1.28人/便	2.93人/日	単独での利用が多く、 1便あたりの利用者数 は1.3人程度にとどまっ ている。
2月	38人	—	1.19人/便	3.17人/日	
3月	60人	—	1.25人/便	3.00人/日	
4月	53人	—	1.23人/便	3.53人/日	
5月	51人	—	1.34人/便	3.19人/日	

ウ) 直近3年の運行事業費と収支率 ※R3年10月から運行

年度	運行事業費	運行事業費の財源			収支率
		運賃収入（税抜）	国庫補助	市補助金	
令和4年度 R3.10～R4.5	1,191,710円	257,800円	— 千円	— 千円	21.6%

※国庫補助及び市補助金は事業終了後に交付するため、事業費が未確定である令和4年度については記載していない

今後のスケジュールについて

日程	項目	備考
6月27日	第1回会議（書面協議）	運行計画案等の承認
6月30日	地域公共交通確保維持事業 計画認定申請	生活交通確保維持改善計画の申請期限 （国土交通省）
7月～8月	事業認可申請	国土交通省へ事業者から事業許可申請提出（公共交通会議での事業計画の承認が必要）
9月	ルートPR・停留所設置	広報・ホームページでの周知 停留所の更新等
10月	宇土市コミュニティ交通 10周年イベント開催	乗り方教室，ノベルティグッズ配布，ぬり絵配布・掲示，コミバス・ミニバス無料運行等
11月	宇土市産業祭での 行長ちゃん号無料運行	通常日曜日は運休になるが，宇土市産業祭が開催される場合は開催日（11月の第3日曜又は第4日曜）に合わせ，行長ちゃん号の無料運行を実施予定